

第35週（平成30年8月27日から9月2日まで）の集計結果

【今週の傾向】

今週は、14定点中 13定点からの報告です。

○RSウイルス感染症は、定点あたり1.6人で、先週（第34週 定点あたり1.5人）とほぼ横ばいです。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり1.5人で、先週（第34週 定点あたり1.7人）よりやや減少しました。春から初夏にかけて流行する疾患です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり6.5人で、先週（第34週 定点あたり5.4人）より増加しました。

○ヘルパンギーナは、定点あたり1.1人で、先週（第34週 定点あたり1.7人）より減少しました。乳幼児が9割強を占めています。

手足口病は、定点あたり0.6人で、先週（第34週 定点あたり0.5人）とほぼ横ばいです。

両疾患とも、夏から秋に流行する疾患で、感染経路は接触・飛沫感染です。回復後も2～4週間はウイルスが便へ排出されると言われていますので、オムツ交換の際など注意しましょう。

○伝染性紅斑は、定点あたり1.2人で、先週（第34週 定点あたり0.6人）より増加しました。年始から7月上旬にかけて報告数が増える疾患です。

○風しんの報告が1件ありました。（50代男性）

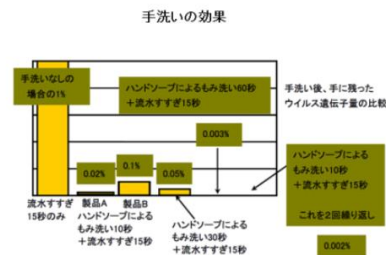
○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が10件ありました。（3歳男児、4歳女児、6歳男児、7歳男児(2名)・女児、20代男性・女性、30代男性、40代女性）

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

- ・第34週： 8月20日から8月26日まで
- ・第35週： 8月27日から9月2日まで
- ・小児科定点： 八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点： 八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関： 都内43ヶ所



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、風しんの届出が2018年1月から8月26日までに72件ありました。風しんに注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20180808> (外部リンク)

- ・「風しんの流行情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/> (外部リンク)

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から8月26日までに 927件ありました。重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 百日咳の報告数が増加しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180620> (外部リンク)

- ・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/> (外部リンク)

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防対策についてのお知らせです。

■厚生労働省

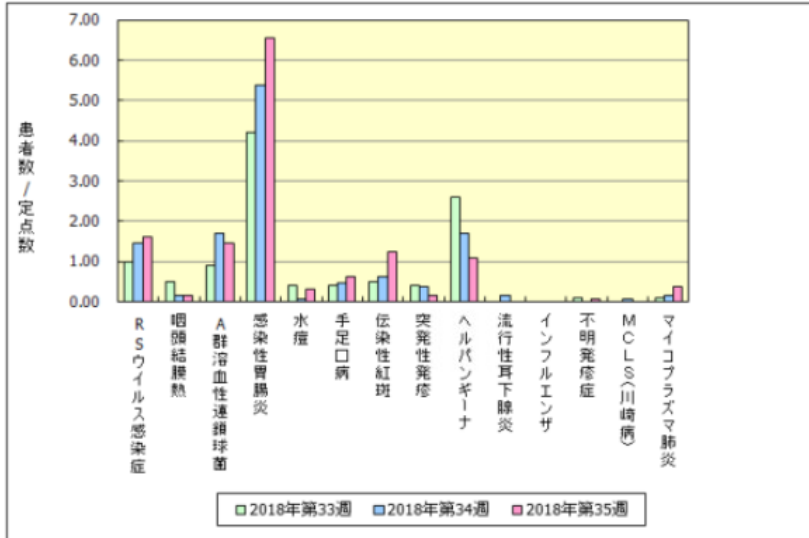
- ・「夏休みにおける海外での感染症予防について」

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/travel-kansenshou.html

(外部リンク)

第35週（平成30年8月27日から9月2日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻しん・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第35週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第30週	2018年 第31週	2018年 第32週	2018年 第33週	2018年 第34週	2018年 第35週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	26↑	26→	19↓	10↓	19↑	21↑	274
咽頭結膜熱	6↓	16↑	2↓	5↑	2↓	2→	237
A群溶血性連鎖球菌	42↑	25↓	25→	9↓	22↑	19↓	1548
感染性胃腸炎	106↓	88↓	86↓	42↓	70↑	85↑	4100
水痘	10↑	4↓	5↑	4↓	1↓	4↑	164
手足口病	18↓	13↓	13→	4↓	6↑	8↑	182
伝染性紅斑	8↓	13↑	13→	5↓	8↑	16↑	176
突発性発疹	16↑	12↓	4↓	4→	5↑	2↓	221
ヘルパンギーナ	83↑	62↓	45↓	26↓	22↓	14↓	458
流行性耳下腺炎	4↓	2↓	3↑	0↓	2↑	0↓	73
インフルエンザ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	8097
不明発疹症	3↑	1↓	2↑	1↓	0↓	1↑	32
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	1↑	0↓	5
マイコプラズマ肺炎	0↓	1↑	0↓	1↑	2↑	5↑	35

第35週疾患毎発生状況表

第35週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	5	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	4	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1歳	9	0	1	11	0	2	1	1	3	0	0	0	0	0
2歳	2	0	1	11	0	2	1	0	4	0	0	0	0	1
3歳	1	0	5	8	0	1	5	0	3	0	0	0	0	1
4歳	0	0	1	6	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
5歳	0	2	2	4	1	0	4	0	2	0	0	0	0	1
6歳	0	0	2	7	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
7歳	0	0	1	4	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	1	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	0	2	6	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	3	15	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
10～12歳											0			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21	2	19	85	4	8	16	2	14	0	0	1	0	5

第35週年齢別発生状況表